

## 1 団結し自立する民衆

### (1) 立ち上がる民衆

- ① 室町時代になると、人々が結びつきを強めて、**一揆**をおこすようになる。
  - 一揆…目的を達成するために、人々が団結して支配者に抵抗すること。
- ② **正長の土一揆**…1428年、近江国（滋賀県）の馬借を中心に、徳政令を幕府に求めたり、土倉や酒屋をおそったりする。一揆の成果（借金の帳消し）を刻んだ碑文がある。
  - 土一揆…農民が徳政令を求めて支配者におこす抵抗。
- ③ **山城の国一揆**…1485年、山城国（京都府）の南部で、武士と農民が協力して守護大名の畠山氏を追い出し、その後8年間自治を行う。
- ④ **一向一揆**…蓮如の活動で一向宗（浄土真宗）は北陸・近畿地方に広まっていく。→加賀国（石川県）では、1488年に、一向宗の信徒が中心となって一向一揆をおこし、守護をたおしてその後約100年間自治を行う。

年代	できごと
1428年	正長の土一揆がおこる。
1467年	応仁の乱がおこる。
1485年	山城の国一揆がおこる。
1488年	加賀国で一向一揆がおこる。
1489年	足利義政が銀閣をつくる。

◆正長の土一揆の碑文



◆一向一揆の旗



### (2) 村と都市の自治

- ① **惣(惣村)**…農民が、村を自分たちで運営するまとまり。**寄合**と呼ばれる会合を開いて、独自に村の**おきて**を決めた。村単位で共同して年貢を領主に納めたり、用水の管理をしたりする。
- ② 堺（大阪府）、博多（福岡県）の港町や、大きな寺社がある門前町が各地に生まれる。都市では商業や手工業が発達し、**座**という同業者の団体をつくって公家や寺社に税を納めて保護を受け、営業を独占する。都市の商工業者たちも寄合を開いて町の自治を行う。
  - 町衆**…都市の裕福な商工業者たちで、自治を行った。現代も京都で行われている祇園祭は、戦乱で行われなくなっていたが、町衆が復興させた。日蓮宗が町衆に広く信仰される。

◆村のおきて（一部要約）

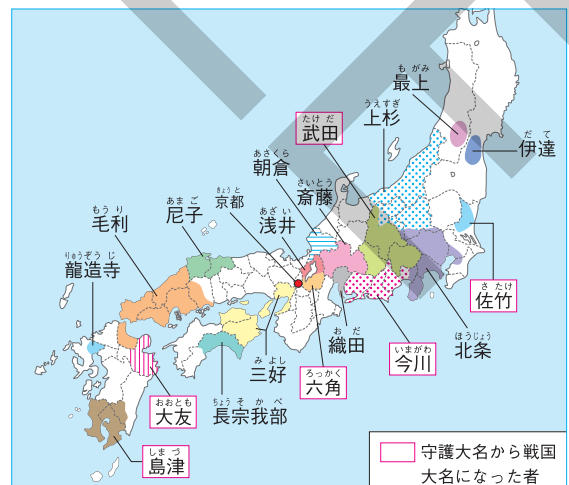
- 一、寄合があることを知らせても、二度欠席した者は、五十文の罰金とする。
- 一、森林の苗木を切った者は、五百文の罰金とする。（近江今堀郷）

## 2 応仁の乱と下剋上

### (1) 応仁の乱

- ① **応仁の乱**…1467年、8代将軍足利義政のあとつぎ争いに、有力な守護大名である山名氏と細川氏の勢力争いがからんで、11年間に及ぶ戦乱がおこる。→山名持豊（宗全）側の西軍と細川勝元の東軍に分かれて争い、戦乱は京都から地方に広がる。
- ② **下剋上**…身分が下の者が、実力で上の者に打ち勝ち、地位をうばう風潮。応仁の乱後に全国に広がる。

◆各地のおもな戦国大名



## (2) 戦国大名の登場

- 各地で争いが続くと、幕府の力は弱まっていき、地方では領国を独自に支配する**戦国大名**が現れる。戦国大名は、大規模な治水やかんがい工事を行って農業をさかんにしたり、**鉾山**開発を行ったりして、領国を富ませた。→武田信玄による堤防の築造（信玄堤）、毛利氏らによる石見銀山（島根県）の開発。
- 戦国時代**…戦国大名が各地で争いを続けた約100年間の時代。
- 城下町**…戦国大名が自分の城のまわりに家来や商工業者を集めてつくった町。
- 分国法**…戦国大名が、領国内の武士や農民を統制するために定めた独自の法律。

## 3 庶民に広まる室町文化

### (1) 公家の文化と禅宗の影響

- 幕府が京都に移ったことから、公家の文化と武家の文化が合った文化が生まれる。
- 金閣**…足利義満が京都の北山につくる。寝殿造と、禅宗の寺の様式が合わさった建築。義満のころの文化は**北山文化**と呼ばれる。
- 能**…村や寺社で行われていた猿楽や**田楽**をもとに生まれ、**観阿弥・世阿弥**によって大成される。
- 狂言**…能の合間に演じられるこっけいな劇。民衆の生活のようすを伝える。
- 銀閣**…足利義政が京都の東山につくった、禅宗の影響を受けた質素で気品のある建物。東求堂同仁齋に**書院造**が取り入れられる。義政のころの文化は**東山文化**と呼ばれる。
  - 書院造…床の間をもうけ、畳じきで、障子やふすまがある、現代の和室にも見られる様式。→茶の湯や生け花の文化が育つ。
- 龍安寺などに、岩を配した枯山水庭園がつくられる。→河原者と呼ばれる人々が活躍。
- 水墨画**…禅僧が伝えた、墨一色で風景をえがく絵画。**雪舟**が日本風に完成させ、名作を残す。

### (2) 庶民に広がった文化…応仁の乱などから、地方へのがれた公家たちが、京都の文化を地方に広める役割を果たす。

- 連歌**…和歌の上の句と下の句を別の人がよみつないでいく。連歌師によって広められ、武士や庶民の間ではやる。
- 鎌倉時代に茶西によって伝えられた茶を飲む習慣が広まる。
- お伽草子**…絵と物語を組み合わせたもので、『浦島太郎』や『一寸法師』などがある。

### (3) 現代につながる生活様式

- 盆踊りや年中行事が庶民の間で行われるようになる。
- 木綿の衣服が着用されるようになる。
- 畳が部屋にしきつめられるようになる。
- 「わび」「さび」の日本的な感覚が生まれる。

## ◆分国法（一部要約）

- けんかをした者は、いかなる理由によるものでも、処罰する。  
(甲州法度之次第)
- 今川家の家臣が、自分かかってに、他国より嫁や婿をとること、他国へ娘を嫁に出すことを、今後は禁止する。  
(今川仮名目録)

## ◆金閣

## ◆銀閣

## ◆書院造

## ◆雪舟の水墨画

(「秋冬山水図」)

# 要点の整理

学習日 月 日

## 1 年表 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

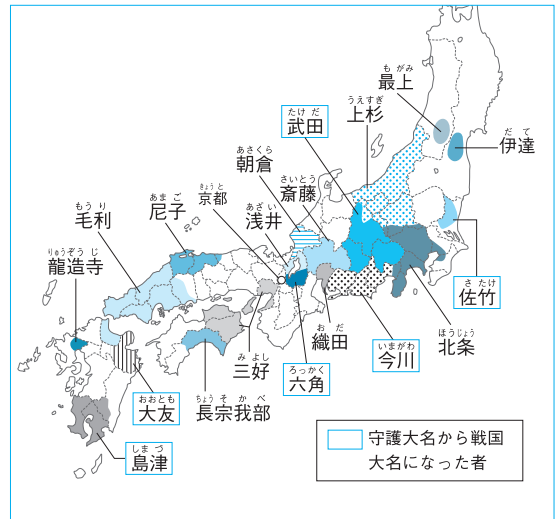
年代	できごと
1397年	足利義満が京都の北山に□(1)[ ]を建てる。 このころの文化を□(2)[ ]という。
1428年	徳政令を求めて正長の□(3)[ ]がおこる。
1467年	将軍のあとつぎ争いなどをめぐり□(4)[ ]がおこる。
1485年	□(5)[ ]がおこり、守護大名を追い出す。
1488年	加賀国で□(6)[ ]がおこる。
1489年	足利義政が京都の東山に□(7)[ ]を建てる。 このころの文化を□(8)[ ]という。

## 2 争乱 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

名称	年代	内容
正長の土一揆	1428年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土倉や□(1)[ ]をおそって証文<small>しょうもん</small>をうばい、幕府に□(2)[ ]を出すことを要求する。</li> <li>・右の写真は、正長の土一揆の際の碑文であり、「正長元年（1428年）以前の□(3)[ ]は神<small>かん</small>戸<small>こ</small>四か郷では帳消しにする」と記されている。</li> </ul>
応仁の乱	1467年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8代将軍□(4)[ ]のあとつぎ争いと、有力守護大名の□(5)[ ]と細川氏の争いがからんでおこる。</li> <li>・戦乱が始まった□(6)[ ]の大半は焼け野原になる。</li> </ul>
山城の国一揆	1485年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武士と農民らが協力して山城国（京都府）の□(7)[ ]の畠山氏を追い出し、その後8年間自治を行う。</li> </ul>
一向一揆	1488年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・□(8)[ ]の信徒らが守護をたおし、□(9)[ ]（石川県）では約100年間自治が行われる。</li> <li>・右の写真は一向一揆の際の旗であり、「進めば往生<small>おうじょう</small>□(10)[ ]、引けば无（無）間<small>げん</small>□(11)[ ]」と書かれている。</li> </ul>

**3 戦国大名の登場** [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

- ・下の身分の者が実力で上の者の地位をうばう  
□(1)[ ]の風潮のなかから、領国を独自に支配する□(2)[ ]が現れる。
- ・(2)が戦いを続けた約100年間の時代を□(3)[ ]という。
- ・北条氏の小田原（神奈川）のように、(2)は、自分の城のまわりに家来や商工業者を集めて□(4)[ ]をつくり、□(5)[ ]という独自の法律によって、領国内の武士や農民を統制する。



**4 室町時代の文化** [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・□(1)[ ]の文化と武家の文化が融合する。</li> <li>・庶民に文化が広まる。</li> <li>・□(2)[ ]宗の影響を受けている。</li> <li>・現代にまで伝わる行事や祭り、生活習慣などが多い。</li> <li>・京都の文化が地方にまで広がる。</li> </ul>
芸能・文芸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・能の合間に演じられる□(3)[ ]がさかんになる。</li> <li>・別の人が句をよみつないでいく□(4)[ ]が流行する。</li> <li>・『浦島太郎』などの□(5)[ ]がつくられる。</li> </ul>

**5 重要資料** [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

資料				
名称	□(1)[ ]	金閣	□(4)[ ]	東求堂同仁斎の□(6)[ ]
関連人物	観阿弥・□(2)[ ]	□(3)[ ]	□(5)[ ]	□(7)[ ]

# 確認問題

学習日 月 日

団結し自立する民衆

- (1) 室町時代に、目的を達成するために、人々が団結して支配者に抵抗したことを何というか。
- (2) 1485年、現在の京都府南部でおこり、武士と農民が協力して守護大名を追放して、その後8年間自治を行った(1)を何というか。
- (3) 1488年、北陸地方の加賀国で一向宗の信者らが守護をたおし、その後約100年間にわたって自治を行った(1)を何というか。
- (4) 室町時代の農村でつくられ、村のおきてを定めるなどした自治組織を何というか。
- (5) (4)で、村の有力者や年長者が中心となって開かれた会合を何というか。
- (6) 商工業者がつくった同業者組合で、営業の独占などをした組織を何というか。
- (7) 京都などで自治を行った、裕福な商工業者を何というか。

- (1) \_\_\_\_\_
- (2) \_\_\_\_\_
- (3) \_\_\_\_\_
- (4) \_\_\_\_\_
- (5) \_\_\_\_\_
- (6) \_\_\_\_\_
- (7) \_\_\_\_\_

応仁の乱と下剋上

- (8) 1467年、将軍のあとつぎをめぐって京都でおこり、11年にわたって続いた戦乱を何というか。
- (9) (8)の戦乱のころから広まった、身分が下の者が実力で上の者をたおし、その地位をうばう風潮を何というか。
- (10) (9)の風潮の中で登場した、独自に領国を支配する大名を何というか。
- (11) (10)が、自国の武士や農民を統制するために定めたきまりを何というか。
- (12) (10)が、家来や商工業者を自分の城のまわりに集めてつくった町を何というか。

- (8) \_\_\_\_\_
- (9) \_\_\_\_\_
- (10) \_\_\_\_\_
- (11) \_\_\_\_\_
- (12) \_\_\_\_\_

庶民に広まる室町文化

- (13) 足利義満が京都の北山につくらせた、寝殿造と禅宗の寺の様式を組み合わせた建物を何というか。
- (14) 観阿弥・世阿弥が、足利義満の保護を受けて完成させた芸能を何というか。
- (15) (14)のもととなった芸能は、猿楽ともう一つは何か。
- (16) (14)の合間に演じられた、こっけいな劇を何というか。
- (17) 足利義政が、京都の東山につくらせた簡素で気品のある建物を何というか。
- (18) (17)に取り入れられている、現代の和風住宅にも見られる建築様式を何というか。
- (19) 墨一色で風景がえがかれ、雪舟がすぐれた作品をのこした絵画を何というか。
- (20) 『浦島太郎』など、物語と絵を組み合わせたものを何というか。

- (13) \_\_\_\_\_
- (14) \_\_\_\_\_
- (15) \_\_\_\_\_
- (16) \_\_\_\_\_
- (17) \_\_\_\_\_
- (18) \_\_\_\_\_
- (19) \_\_\_\_\_
- (20) \_\_\_\_\_

## 1 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 下線④について、東軍と西軍の有力な守護大名はそれぞれ何氏か、答えなさい。

東軍〔 〕 西軍〔 〕

- (2) 応仁の乱のころから成長して実力をつけた大名が、城の周辺に家来や商工業者を呼び寄せてつくった町を何というか、答えなさい。

〔 〕

- (3) ( ㊸ )・( ㊹ )にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。

㊸〔 〕 ㊹〔 〕

年代	できごと
1467年	㊸ 応仁の乱がおこる。
1485年	山城の( ㊸ )がおこる。
1488年	加賀国で( ㊹ )がおこる。

## 2 室町時代の文化について、次の問いに答えなさい。

- (1) 室町時代前半の文化について述べた次の文章中の( A )～( C )にあてはまる語句を答えなさい。

足利義満が京都に建てた( A )には、( B )の文化と武家の文化の融合という、室町文化の特色がよく表されている。この時期の文化を特に( C )という。

A〔 〕 B〔 〕 C〔 〕

- (2) 室町時代後半の文化について述べた次の文章中の( A )～( C )にあてはまる語句を答えなさい。

足利義政が京都に建てた( A )は、( B )の影響を受けた簡素で気品のある建物である。この時期の文化を特に( C )という。

A〔 〕 B〔 〕 C〔 〕

- (3) (2)のころの文化について、次の問いに答えなさい。

- ① 右の資料1は(2)のAと同じ敷地内にある建物の一部である。この部屋に取り入れられている建築様式を何というか、答えなさい。

〔 〕 資料1

- ② 右の資料2の絵画は、ある人物が中国でその技法を学び、帰国後に完成させた画法でえがいたものである。この人物の名と、この画法による絵画の総称を答えなさい。

人物〔 〕

絵画〔 〕

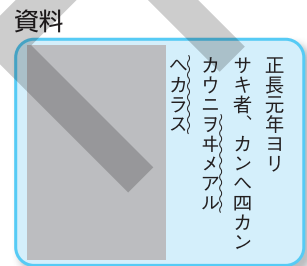


## 3 記述トレーニング 次の問いに文で答えなさい。

- (1) 右の資料は、正長の土一揆の際に岩に刻まれた碑文である。資料中の線部はどのようなことを表しているか。説明しなさい。

- (2) 応仁の乱の結果について、この乱以降に成長した大名や社会の風潮とからめて説明しなさい。

- (3) 室町時代の文化の特色として、京都の文化が地方に伝わったことがあげられる。その理由を答えなさい。



正長元年ヨリ  
サキ者、カンヘ四カン  
カウニヲ中メアル  
ヘカラス

1 ヨーロッパにおける変革

(1) イスラムとの接触とヨーロッパ

- ① ヨーロッパでは、キリスト教が人々の精神的なよりどころとなり、ローマ帝国の分裂後は、**ローマ教皇**（法王）を首長とするキリスト教の勢力（カトリック教会）がしだいに強まる。
- ② 11世紀末には、ローマ教皇のよびかけに応じ、イスラム教の国の支配下に入った聖地エルサレムをうばい返すために、各国の王は**十字軍**の遠征を行う。約200年にわたって十字軍の遠征はくりかえされる。奪回は失敗に終わるが、天文学などのイスラム諸国のすぐれた学術がヨーロッパに伝わる。

(2) 新たな芸術と技術

- ① **ルネサンス**（文芸復興）…14世紀、古代ギリシャやローマの文化を理想とする新しい風潮がイタリアで生まれ、16世紀にかけてヨーロッパ各地に広まる。
- ② それまでのヨーロッパの文化は、カトリック教会の影響を強く受けていた。ルネサンス期には、多くの絵画や彫刻、文学作品が作られる。羅針盤の改良、活版印刷術の発明など、科学や技術も進歩する。

(3) 信仰を見直す動き

- ① 十字軍の失敗によって、ローマ教皇やカトリック教会の権威がおとろえる。16世紀初め、ローマ教皇が大聖堂修築の資金集めのために免罪符（贖宥状）を売り出す。この教皇や教会の権威を否定し、ドイツの**ルター**は、「聖書だけが信仰のよりどころである」と説いて**宗教改革**を始める。スイスでは、**カルバン**が「人は神の救いを信じ、職業にはげむべき」だと主張した。
- ② **プロテスタント**…宗教改革の考えを支持したキリスト教徒は、カトリックに「抗議する者」の意味のプロテスタントとよばれる。
- ③ カトリック教会でも改革が進み、その中心の**イエズス会**は海外への布教に力を入れる。

年代	できごと
395年	ローマ帝国が東西に分裂する。
1096年	十字軍の遠征が始まる。
14世紀	ルネサンスが始まる。
1492年	コロンブスが西インド諸島に到達する。
1498年	バスコダガマがインドに到達する。
1517年	宗教改革が始まる。
1522年	マゼランの一行が世界一周に成功する。
1543年	日本に鉄砲が伝わる。
1549年	日本にキリスト教が伝わる。

◆イスラム勢力の広がり



◆ボッティチェリの『春』



◆免罪符を販売するようす



## 2 大航海時代の始まり

### (1) ヨーロッパ人の新航路開拓

- ① アジアの特産物である**香辛料**は、ヨーロッパでは貴重なものであった。これをイスラム商人を通さずに手に入れようとするようになる。
- ② イベリア半島からイスラム勢力を追い出して勢力を拡大した**スペイン**と**ポルトガル**は、貿易の利益のほかに、イスラム勢力に対抗してキリスト教を世界に広めようとする。

●**大航海時代**…ヨーロッパ人による新航路の開拓が続いた時代。

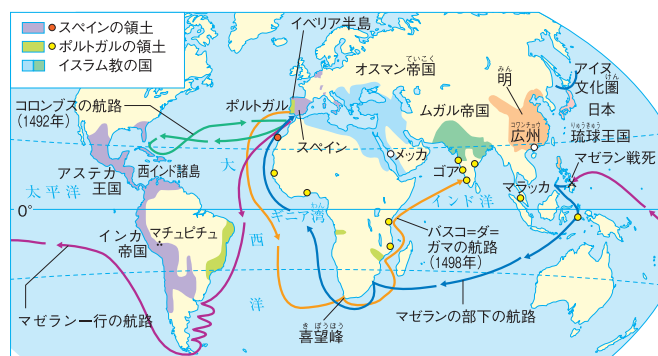
●**コロンブス**…スペインの援助を受けて、1492年、大西洋を西に進み、西インド諸島に到達する。

●**バスコ=ダ=ガマ**…ポルトガル人。1498年、アフリカ南端の喜望峰をまわってインドに到達する。

●**マゼラン**…スペインが派遣。1522年、西に向かう航路で、一行が初めて世界一周に成功する。

- ③ 15世紀、ヨーロッパ船が来る前のアメリカ大陸では、現在のメキシコを中心とする地域にはアステカ王国が、ペルーを中心とする地域にはインカ帝国が栄え、先住民による独自の文明が存在した。
- ④ スペインは、アメリカ大陸に進出してアステカ王国やインカ帝国を征服し、先住民やアフリカから連れてきた人々を奴隷として働かせる。また、フィリピンを占領し、マニラに拠点をおいて貿易を行う。
- ⑤ ポルトガルは、インドのゴアやマレー半島のマラッカに拠点をおいて貿易を行う。
- ⑥ スペインから独立したオランダは、ヨーロッパの商工業や金融の中心になり、海外で行う貿易にも進出する。

### ◆ 16世紀初めの世界の様子



## 3 東アジアでの貿易と南蛮人

### (1) 東アジアでの中継貿易

- ① 15世紀から16世紀、東アジアから東南アジアにかけての地域では、中国の明をめぐる中継貿易が琉球の人々などによってさかんに行われる。
- ② この中継貿易に、16世紀半ばにはポルトガルとスペインが参入し、17世紀にはオランダが参入する。

(2) **鉄砲の伝来と生産**…1543年、種子島(鹿児島県)に漂着したポルトガル人によって日本に鉄砲が伝わる。鉄砲は、やがて堺(大阪府)や国友(滋賀県)で大量生産されるようになる。

(3) **南蛮貿易**…ポルトガルやスペインの船が、平戸(長崎県)、日本にやってきた南蛮人(『南蛮屏風』)長崎などの港に来航し、貿易が始まる。当時の日本はポルトガル人やスペイン人を**南蛮人**とよび、彼らとの貿易を**南蛮貿易**とよんだ。南蛮人は、明の生糸、ヨーロッパの鉄砲、火薬、時計などをもたらし、日本からは銀を中国へ運んだ。

### (4) キリスト教の伝来と広まり

- ① 1549年、イエズス会の宣教師**フランシスコ=ザビエル**が鹿児島に来て、キリスト教を伝える。その後、平戸、山口、堺などで布教する。
- ② キリスト教の信者(キリシタン)はしだいに増える。信者になる大名(キリシタン大名)もいて、使節をローマ教皇のもとへ派遣した者もいた。
- ③ 信者になった大名には、鉄砲などの輸入をふくめた貿易の利益を得る目的もあったといわれる。



# 要点の整理

学習日 月 日

## 1 年表 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

年代	できごと
1096年	エルサレムの奪回をめざして□(1)[ ]の遠征が始まる。
14世紀	古代ギリシャやローマの文化を理想とする□(2)[ ]が始まる。
1492年	□(3)[ ]が西インド諸島に到達する。
1498年	□(4)[ ]がインドに到達する。
1517年	ドイツのルターが □(5)[ ]を始める。
1522年	□(6)[ ]の一行が世界一周に成功する。
1543年	日本に□(7)[ ]が伝わる。
1549年	日本に□(8)[ ]が伝わる。

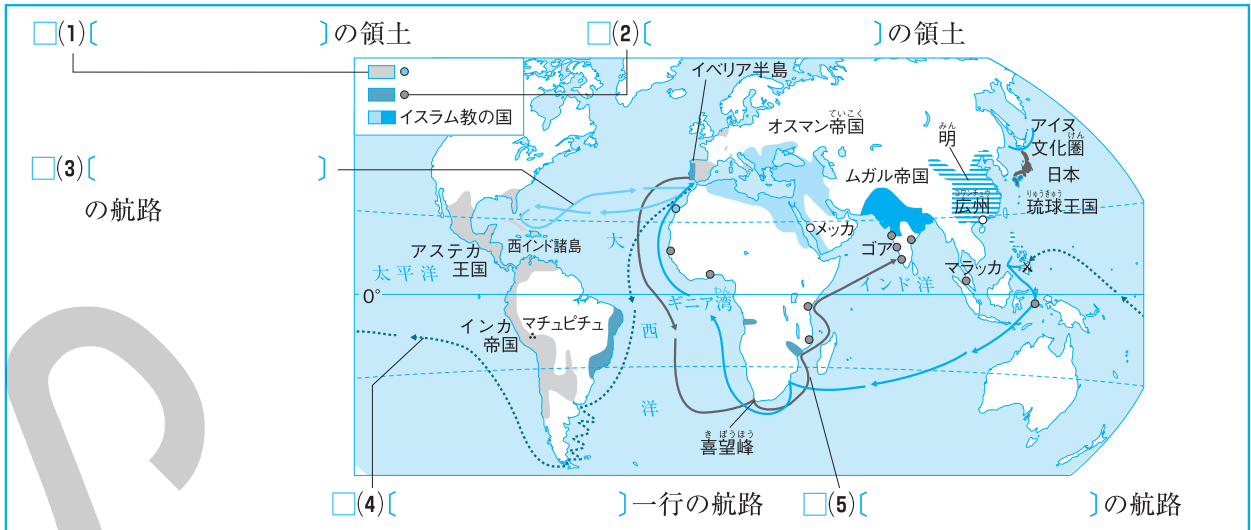
## 2 キリスト教 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

ことがら	内容
ローマ教皇（法王）	・ローマ帝国の分裂後、キリスト教（□(1)[ ]）の勢力がしだいに増し、首長であるローマ教皇は各国の王よりも強い力をもつようになる。
十字軍の派遣	・11世紀末、ローマ教皇が、聖地□(2)[ ]をうばい返すようによびかけ、イスラム勢力との戦いが続く。
免罪符（贖宥状）の販売	・十字軍は失敗し、ローマ教皇やカトリック教会の権威がおとろえる。 ・大聖堂修築のため、免罪符とよばれる札を売って、資金を集めようとする。
宗教改革	・ドイツの□(3)[ ]は、教皇や教会の権威を否定し、宗教改革を始める。 ・スイスでは□(4)[ ]が宗教改革を主張する。 ・改革を支持した者は□(5)[ ]（「抗議する者」）とよばれる。
カトリック教会の改革	・カトリック教会でも改革が進められる。 ・□(6)[ ]によって、キリスト教の海外布教が行われる。 ・日本にもキリスト教が伝わることになる。

## 3 ルネサンス [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

学問・芸術	・イスラム文化の影響を受けた□(1)[ ]の都市から始まる。 ・□(2)[ ]の『春』など、多くの絵画や彫刻、文学作品が生まれる。
科学・技術	・中国から伝わった火薬と羅針盤が改良され、□(3)[ ]術が発明される。 ・天文学では地球が球体であることが主張される。

**4 大航海時代** [ ] にあてはまる語句を答えなさい。



ポルトガル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インドの□(6)[ ]やマレー半島のマラッカに拠点をおいて、アジア貿易を進める。</li> <li>・アジアの特産物である□(7)[ ]の貿易で大きな利益をあげる。</li> </ul>
スペイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アステカ王国や南アメリカ大陸の□(8)[ ]を征服して植民地を築く。</li> <li>・先住民や□(9)[ ]から連れてきた奴隷を鉱山や大農園で働かせる。</li> </ul>
オランダ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スペイン領から独立し、17世紀にはヨーロッパの商工業や金融の中心となる。</li> </ul>

**5 鉄砲とキリスト教の伝来** [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

鉄砲の伝来	<ul style="list-style-type: none"> <li>・□(1)[ ]に漂着した□(2)[ ]人によって伝わる。</li> <li>・□(3)[ ]や国友などで大量生産されるようになる。</li> </ul>
キリスト教の伝来	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イエズス会の宣教師□(4)[ ]が、日本の各地で布教を始める。</li> <li>・信者である□(5)[ ]がしだいに増えていく。</li> </ul>

**6 重要資料** [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

資料		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・14世紀に□(1)[ ]で、人間の個性や自由を表現しようとする、□(2)[ ]とよばれる風潮が始まった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本にやってきた□(3)[ ]人やスペイン人を□(4)[ ]とよび、彼らとの貿易を□(5)[ ]とよんだ。</li> </ul>

ヨーロッパにおける変革

- (1) カトリック教会の首長を何というか。
- (2) イスラム勢力から、聖地エルサレムをうばい返すために、遠征を行った軍を何というか。
- (3) 14世紀に始まった、人間の個性や自由を表現する古代ギリシャやローマの文化を理想とする風潮を何というか。
- (4) (1)やカトリック教会の権威を否定して始まった、キリスト教の改革を何というか。
- (5) (4)を始めたのはドイツ人のルターだが、スイスで(4)を始めたのはだれか。
- (6) ルターや(5)の考えを支持したキリスト教徒を何というか。
- (7) カトリック教会の改革で、中心となった組織を何というか。

(1) \_\_\_\_\_

(2) \_\_\_\_\_

(3) \_\_\_\_\_

(4) \_\_\_\_\_

(5) \_\_\_\_\_

(6) \_\_\_\_\_

(7) \_\_\_\_\_

大航海時代の始まり

- (8) 肉の保存剤や薬として用いられ、ヨーロッパの人々にとって貴重品だったアジアの産物は何か。
- (9) (8)などを直接取り引きするために、ヨーロッパ人が新航路を開拓しようとした時代を何というか。
- (10) 1492年、ヨーロッパから大西洋を横断して、西インド諸島に到達したのはだれか。
- (11) 1498年、アフリカ南端の喜望峰をまわってインドに到達したのはだれか。
- (12) 1522年、西に向かって進む航路で初めて世界一周に成功したのは、だれの一行か。
- (13) インドのゴアやマレー半島のマラッカに拠点をおいて貿易を行い、利益をあげた国はどこか。
- (14) アステカ王国やインカ帝国など、南北アメリカ大陸で栄えていた国を征服した国はどこか。

(8) \_\_\_\_\_

(9) \_\_\_\_\_

(10) \_\_\_\_\_

(11) \_\_\_\_\_

(12) \_\_\_\_\_

(13) \_\_\_\_\_

(14) \_\_\_\_\_

東アジアでの貿易と南蛮人

- (15) 1543年、漂着した倭寇の船に乗っていたポルトガル人によって日本に伝えられたものは何か。
- (16) (15)を伝えたポルトガル人が漂着した場所はどこか。
- (17) 平戸（長崎県）や長崎などに来航し、貿易を行うようになったポルトガル人やスペイン人のことを何とよんだか。
- (18) (17)と行った貿易を何というか。
- (19) 1549年に鹿児島に来てキリスト教を伝えたイエズス会の宣教師はだれか。
- (20) しだいに増えていった、キリスト教の信者を何とよんだか。

(15) \_\_\_\_\_

(16) \_\_\_\_\_

(17) \_\_\_\_\_

(18) \_\_\_\_\_

(19) \_\_\_\_\_

(20) \_\_\_\_\_

# 標準問題

学習日 月 日

## 1 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 下線①の時期にヨーロッパで改良された、方角を知るための道具の名を答えなさい。 [ ]
- (2) ( ㉔ )～( ㉕ )にあてはまる人物の名を答えなさい。  
 ㉔ [ ] い [ ]  
 ㉕ [ ]
- (3) 下線②について、次の問いに答えなさい。  
 □① 下線②が始まる前に、ローマ教皇が大聖堂の修築資金を集めようとして販売したものは何か、答えなさい。  
 [ ]  
 □② 下線②をスイスで行った人物はだれか、答えなさい。 [ ]
- (4) 下線③について、次の問いに答えなさい。  
 □① 下線③はキリスト教の何という教会の内部にできたか、答えなさい。 [ ]  
 □② ①の教会に抗議し、ルターらの教えを支持したキリスト教徒を何というか、答えなさい。  
 [ ]

年代	できごと
14世紀	㉔ルネサンス（文芸復興）の風潮が生まれる。
1492年	( ㉔ )が西インド諸島に到達。
1498年	( ㉕ )がインドに到達。
1517年	ルターが㉖宗教改革を始める。
1522年	( ㉕ )の一行が世界一周を達成。
1534年	㉗イエズス会が設立される。

## 2 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 下線①を日本に伝えたポルトガル人が漂着した島の名を答えなさい。 [ ]
- (2) 下線②について、次の問いに答えなさい。  
 □① フランシスコ＝ザビエルは、カトリック教会とプロテスタントのどちらの宣教師であったか、答えなさい。  
 [ ]  
 □② フランシスコ＝ザビエルが属していた①の組織の名を答えなさい。 [ ]
- (3) 下線③のように、キリスト教の信者になった大名を何というか、答えなさい。 [ ]

年代	できごと
1543年	ポルトガル人が漂着し㉘鉄砲を伝える。
1549年	㉙フランシスコ＝ザビエルが来日する。
1582年	㉚大友氏らがローマ教皇に使節を送る。

## 3 記述トレーニング 次の問いに文で答えなさい。

- (1) ローマ教皇が十字軍を派遣した目的を「イスラム勢力」の語句を用いて説明しなさい。  
 -----
- (2) 14～16世紀にかけて、ヨーロッパでルネサンス（文芸復興）という風潮が広がった。これはどのような風潮か、説明しなさい。  
 -----
- (3) アメリカ大陸のスペインの植民地で、先住民が厳しい労働などのために激減すると、スペインは労働力を確保するためにどのようなことを行ったか、説明しなさい。  
 -----
- (4) 九州の大名が次々にキリシタンになったのは、どのような目的があったためか、説明しなさい。  
 -----